

中村顧問リモート講演、情報交流会

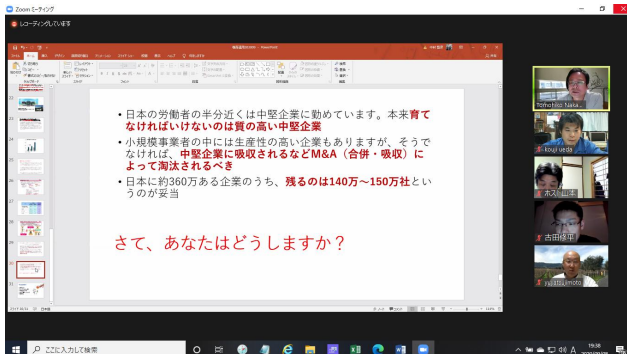
9月8日 於 Zoom 開催

HILLTOP 株式会社 山本 秀幸

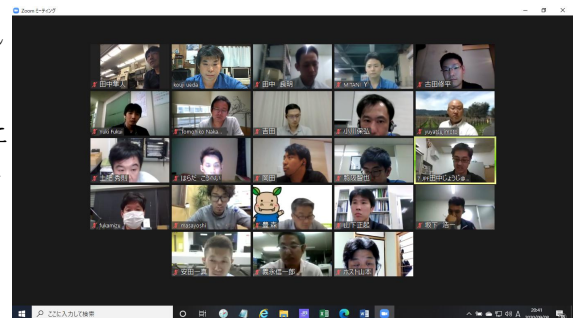
9月8日(火)に、「中村顧問リモート講演、情報交流会」を完全リモート(ZOOM)にて開催致し、28名の会員様にご参加いただきました。

この度の例会の経緯としましては、「機青連納涼会」が新型コロナウイルスの影響により残念ながら中止となり、納涼会で企画をしていました中村顧問によるご講演と情報交流の場を、リモートではありますが、日を改めて開催させていただく事となりました。

会の前半は、当会顧問であられます、神戸国際大学経済学部 教授 中村智彦様に、ご講演いただきました。ご講演内容は、現コロナ禍における日本経済の現状と分析、今後の経済の動向などについてお話いただきました。各業界における経済の現状からお話が始まり、グローバルリーゼーションの見直しが進む中での日米中の関係のあり方、また、今後各業界の中小企業においてもデジタルトランスフォーメーションの推進をするかどうか生き残る為の重要な鍵になる事などをお話いただきました。そして衝撃のラストに、労働生産性の低い中小企業の統合を国が促進しているというお話に、今後どうしていくべきなのかを改めて考えさせられました。



後半は、情報交流会と称しまして、4つのグループに分かれて、ディスカッションをいたしました。中村顧問には、各グループを回ってもらい講評をいただいたり、質疑応答に答えていただきました。各企業様の近況報告から始まり、アフターコロナに向けて、今後どのような取り組みをすべきか？など、非常に前向きな議論や質問が飛び交っておりました。



今期、交流企画委員会のテーマ「みんなが幸せになるために」、今何が出来るのか？何をすべきなのか？何のためにやるのか？を考え事業の準備を進めておりますが、明確で正しい答えには中々たどり着きません。しかし、この度の例会を通じて、コンセプトとしておりました「機青連らしく腹を割って話し合い、皆様に元氣と笑顔を持ち帰っていただく」という事が、少しでも実現できたのではないかと思います。

最後になりますが、お忙しい中、講師を引き受けていただきました中村顧問はじめ、例会にご参加いただきました皆様におかれましては、厚く御礼を申し上げますとともに、この例会を通して少しでもコロナ禍に立ち向かう糧を得ていただけましたら幸いに思います。